

ネイティブ・シュードモナス・アエルギノーサ・エラスターゼ

Cat. No. NATE-0212

Lot. No. (See product label)

はじめに

| 四期 | 膵臓エラスターゼは、膵臓の腺房細胞で生成されるエラスターゼの一形態で、最初は不活性な

ゼイモゲンとして生成され、後に十二指腸でトリプシンによって活性化されます。エラスターゼはセリンプロテアーゼのサブファミリーを形成し、アミドやエステルを加水分解する活性部位で収束する2つのベータバレルドメインからなる独特の構造が特徴です。エラスチンは、臓器を結びつける結合組織の一種です。膵臓エラスターゼ1はセリンエンドペプチダーゼであ

り、活性部位にアミノ酸セリンを持つ特定のタイプのプロテアーゼです。

別名 EC 3.4.21.36、膵臓ペプチダーゼE; 膵臓エラスターゼI; エラスターゼ; エラスイム; セリ

ンエラスターゼ; エラスターゼ-1; 膵臓ペプチダーゼ; **ELA**1

製品情報

由来 □膿菌

外□ 凍結乾燥された

EC番号 EC 3.4.24.26

CAS登□番号 9004-06-2

分子量 33000

純度 > SDS-PAGEによる90%

特異性 > 250 ユニット/mg タンパク質

緩衝液 水性バッファー (1 mg/ml)

単位定義 1ユニットは、 37° Cで1時間あたり 1μ gの不溶性エラスチンを加水分解する酵素の量として定

義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cでの保管

安定性 再構成後、アリコートし、長期保存のために- 20° Cで凍結するか、短期保存のために 4° Cで冷[]

してください。ストック溶液は、4°Cで最大1週間、または-20°Cで最大2ヶ月間安定していま

す。